

パルコのインキュベーション
若手デザイナーのファッションショー開催を継続支援
 アマゾンファッションウィーク東京 2019 S/S 公式スケジュール
 Fumiku / kotohayokozawa / malamute / Ksenia Schnaider

株式会社パルコ(本部:東京都渋谷区 以下、パルコ)は、「若手デザイナーの発掘と支援」を目的に、アマゾンファッションウィーク東京で開催される「FASHION PORT NEW EAST」(ファッション ポート ニュー イースト)の2019年春夏コレクションショー開催を支援します。

「FASHION PORT NEW EAST」は「日本の若手デザイナーの発掘と支援」を目的としたプロジェクトです。パルコは本プロジェクトで、国内の若手ブランド2枠と海外招聘ブランド1枠の AMAZON FASHION WEEK TOKYO 公式スケジュールにおけるショー開催を支援してきました。加えて、2019S/S シーズンより新たに「next 枠」を設置し、学生含めまだブランドとして正式デビューをしていないブランドも対象に広げ、ショー開催支援を行います。国内ブランド「kotohayokozawa」(コトハヨコザワ)、「malamute」(マラムユート)に加え、2019S/S シーズンよりブランドデビューを果たす「Fumiku」(フミク)を「next 枠」に選抜。海外招聘枠として、レイヤードしたようなデニムアイテムが人気のウクライナを拠点に置くブランド「Ksenia Schnaider」(クセニア シュナイダー)が日本で初めてショーを開催します。

パルコは、開業当時より新しい才能の発見と応援(=インキュベーション)に取り組んでおり、次代を担う新しい才能が世界を舞台に活躍するための挑戦を応援してきました。「FASHION PORT NEW EAST」の支援は、その前身である「東京ニューエイジ」のショー開催を含め、2015年10月から年2回、3年間にわたり継続しています。本取り組みを通じて、若手デザイナーたちが自身のクリエイションを発表することによって、次なる成長機会を得ることができるとともに、次代を担う新しい才能として日本のファッション業界の新たな力になってほしいと考えています。

■ショー開催概要

タイトル	「FASHION PORT NEW EAST」2019年S/Sコレクション アマゾンファッションウィーク東京 公式スケジュール		
日程	2018年10月17日(水)		
会場	渋谷ヒカリエ 9F Hikarie Hall B		
プログラム	Fumiku	10:30 start (10:00 open)	
	kotohayokozawa	15:00 start (14:30 open)	
	malamute	18:00 start (17:30 open)	
	Ksenia Schnaider	20:30 start (20:00 open)	

【ショーに関するお問合せ】

エスティームプレス 担当:内藤 mail : press@esteem.jp TEL: 03-5428-0928



左から) Fumiku / kotohayokozawa / malamute / Ksenia Schnaider

FASHION PORT NEW EAST 参加ブランドプロフィール

Fumiku／デザイナー： 林 史佳(はやし・ふみか) [ブランド創設年] 2018年

1995年生まれ。2018年にバンタンデザイン研究所を卒業し、2019 S/S シーズンより自身のブランド Fumiku をスタート。

kotohayokozawa／デザイナー： 横澤琴葉(よこざわ・ことば) [ブランド創設年] 2015年

1991年愛知県生まれ。名古屋市内のファッション専攻の高校を卒業後、上京。エスモード東京校に入学し、その後アパレル企業にてデザイナーとして勤務しつつ、こののがっこうに通う。退職後、再びエスモード AMI に通い、2015年3月より kotohayokozawa をスタート。

「何でもない日々に収まりきれない気持ちを着る」というコンセプトを掲げ、感情と装いの密接な関係を探る。2018年より即興性を重視した一点を中心に展開するライン「todo kotohayokozawa」を立ち上げる。

kotohayokozawa.com

malamute／デザイナー： 小高真理(おだか・まり) [ブランド創設年] 2014年

1987年生まれ、埼玉県出身。文化ファッション大学院大学卒業。コレクションブランドをはじめ企業で経験を積み、2014-'15AW コレクションよりブランド“マラムユート”をスタート。

「強さと柔らかさを併せもつ現代女性のためのライフウェア」をコンセプトに、ニットならではのテクスチャーやフォルムを活かしたものづくりで相反するガーリッシュな甘さと大人の落ち着きが混在するニューエレガンスを提案している。

Ksenia Schnaider／デザイナー：クセニア シュナイダー [ブランド創設年] 2011年

1984年生まれ。キエフ・テクノロジー&デザイン大学でデザイナーとして学び、ロンドンのセントラル・セント・マーチンズとミラノのマランゴニ学院でファッションコースを修了。18歳からファッション業界で働き始め、いくつかのファッションブランドを経て、最初のストリートウェアブランド X'U を設立。2011年に夫のアントンと Ksenia Schnaider を設立した。アントンは、ブランドにとって不可欠な要素であるプリントを作成するグラフィックを担当し、ブランドのすべてのコレクションは、アントンとクセニアの手によって作られている。

Ksenia Schnaider のコレクションは、東ヨーロッパの文化的引用とトラディショナルな西ヨーロッパのカットとミックスを描いており、独特のミニマルな美的センス、エレガンス、トレンドとデジタルコンセプトを採り入れている。

■「FASHION PORT NEW EAST」について

「日本の若手デザイナーの発掘と支援」を目的としたプロジェクト。新進ブランドが合同でショーや展示会を行う形式の「東京ニューエイジ」から、16年10月よりブランドごとに独立したショーの形式に変化し、名称を変更しました。国内の若手2ブランドに加え、国際的に注目度の高い、刺激的なクリエイションを発表する若手デザイナーを毎回海外から招聘することで、東京のファッションをより活性化させるとともに、プロジェクトの国際的な認知度を高め、近い将来本プロジェクトが一流のデザイナーを世界に輩出していくアジアにおける登竜門となることを目指しています。

■パルコの若手デザイナー支援の取り組み

パルコは2013年から現在に渡り、「東京ニューエイジ」をはじめとする若手デザイナーたちの活動にさまざまな機会提供を行っています。

最初の取り組みは、2013年10月にパルコミュージアム(渋谷)で開催した「絶命展～ファッションの秘境～」。生身のモデルによる演出などで毎日変化する展示が評判となり、第32回毎日ファッション大賞特別賞を受賞しました。その後2015年3月には続編「絶・絶命展」を開催し、約5,000人のお客様にご来場いただき大きな話題となりました。

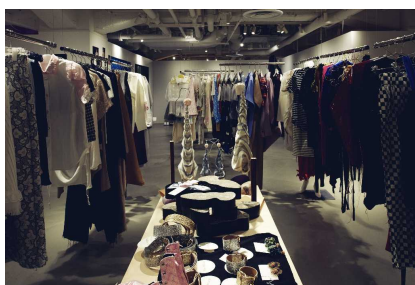
「絶・絶命展」関連イベントとして2015年10月にファッションウィーク東京の公式スケジュールで開催した「東京ニューエイジ」2016年S/Sコレクション以降、「東京ニューエイジ」、「FASHION PORT NEW EAST」のコレクションショーを毎シーズンサポートし、日本の若手ファッションブランドが世界へ向けて発表を行う場を提供しています。

また、2015年8月には、デザイナー自身が売り場に立ち、販売を行う期間限定ショップ「絶命店～晩夏編～」を渋谷 PARCO にオープンし、「デザイナーと結婚したら 90%オフ」など、デザイナーと交流を深めることで割引率が上がる制度が話題となりました。2016年2月、7月にもレー形式でデザイナーがディレクションする期間限定ショップ「ベストショップチャレンジ」、「NEVERENDING STORE」をオープンし、デザイナー自身が販売員となり顧客と交流することで、顧客ニーズを把握し、次の商品開発を思考する場となりました。2017年4月には、パルコミュージアム(池袋)にその続編となる期間限定ショップ「MEI-TEN」がオープンし、ショップの試着室内でショーやワークショップなどのイベントを連日開催し、話題を呼びました。2018年4月には、繊維産地と若手デザイナーがタッグを組み、素材(布=キレ)に深くフォーカスして“現代の民族衣装”を表現する展覧会「KIRE・KIRE・TEN -現代の民族衣装-」を開催。布地づくりから関わって作品を制作する機会に恵まれない若手デザイナーと、魅力的な素材・技術を持ちながらもそれを活かす新たな表現者とのルートが少ない繊維企業を結び付け、より自由なファッション表現の可能性を提示しました。

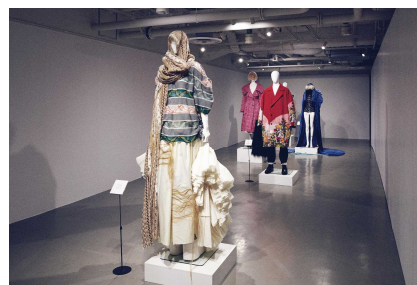
2016年8月、2017年4月には、「こののがっこう」がロンドンの芸術大学「セントラル・セント・マーチンズ」と共同で開講した短期コースをサポートし、日本の若手デザイナーが国際的なファッション教育に触れる機会を提供しています。



絶・絶命展 (2015年)



MEI-TEN (2017年)



KIRE・KIRE・TEN (2018年)

【ショーに関するお問合せ】エステームプレス 担当:内藤 press@esteem.jp Tel 03-5428-0928**【パルコのインキュベーションに関するお問い合わせ】**

株式会社パルコ 広報/IR室 Tel03-3477-5710